

題材名「修学旅行をふり返ろう」

目 標

- ・ 日本の古都，奈良・京都の見学をふり返ることで，社会科で学習したことを確かめ，学習内容を深めることができる。
- ・ 1泊2日の集団生活をふり返ることにより，友だちと協力することの大切さを実感することができる。
- ・ 画像をページに貼り付けたり，文字の大きさや形を変更したりすることにより，見やすく美しい修学旅行の日記を作成することができる。

コンピュータを活用する利点

修学旅行の日記をコンピュータで作成する。教師がデジタルカメラで撮影した子どもたちの画像（約 500 枚）の中から自分が気に入ったものをページに貼り付ける作業を通して，自分に必要なものを選択する力をつけることができる。また，字体や文字色を変更するなど，オリジナルの作品を楽しく仕上げることができる。そして，分からないことを友だち同士で教え合うことで，コンピュータを通して友だちと関わり，協力することができる。

授業の流れ（2時間）

修学旅行の写真をプロジェクタを使用して見ることによって，楽しかった修学旅行をふり返る。



一太郎スマイルを使用して，修学旅行の日記を作成することに意欲をもつ。



文書のスタイルを決定したり，画像を貼り付けたり，文字の大きさや色を変更するなど，作業を進める。



早く作業を終えることができた児童は，困っている児童にやり方を教える。

ICT 活用場面

教師がデジタルカメラで撮影した画像をマイコンピュータのネットワークドライブに保存しておく。プロジェクタを使用して作業の流れを説明する際に，スクリーンで児童たちのパソコンにロックをかけ，集中して聞けるように配慮した。児童たちは一太郎スマイルで文書を作成する中で，自分が気に入った画像を選択し，コピーをして貼り付けた。画像は適度な大きさに縮小して，見やすい場所に移動させた。児童たちは，1枚だけではなく数枚の画像を貼り付けたり，ペイントを使用して画像に直接文字を書いたり絵を描くなど工夫することができた。文字が多くなり1ページに収まらない児童には，文書のスタイルから行数を増やすように助言した。早く作業を終えることができた児童には，困っている児童にやり方を教えるように声かけをした。でき上がった作品は印刷し，教室に掲示した。



成果と課題

児童の大好きなコンピュータを使用した活動だったので，全員大変集中して取り組み，自分の知らない操作方法をコンピュータに詳しい児童から積極的に聞いて取り入れる姿が見られた。卒業文集もコンピュータを使用して作成するので，その際はスムーズに作業できると思われる。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	パソコン 3 2 台，プロジェクタ
使用ソフト名	一太郎スマイル
使用教室	コンピュータ室